

令和5年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 048	提案機関名 一般社団法人神奈川県園芸協会
要望問題名 枝垂れ性樹木の効率的な育苗方法	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 県育成のヤボンノキ‘八剣枝垂れ’、サルスベリ‘ディアウィーピング’及びハナモモ‘照手水密’をはじめ、サクラ、ウメ等枝垂れ性樹木の需要は堅調であるが、育成には支柱による誘引等多大な労力が必要となる。誘引や結束方法等省力的かつ効率的な育苗方法の研究を要望する。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 花き・観賞樹の高品質・安定生産技術の開発		
対応の内容等	当所育成品種ヤボンノキ‘八剣枝垂れ’の早期育成方法を検討する上記試験研究課題の中で、主枝を簡便に確保する目的で、天挿し苗と管挿し苗の樹形の違いを比較して試験を実施中です。また、次年度から立性個体や実生個体を台木とした接ぎ木苗の樹形についても実施します。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			